

## 240722 大阪市立 大宮小学校 夏季メンター研修

- 学校ビオトープと、地域のビオトープネットワークを考える研修会
- 同校の教職員11名が参加
- 講師補助として、(株)生態計画研究所の北尾氏が同行
- 別紙「研修会計画案」のとおり、小学校から淀川までを歩いて自然観察



★出会った生きもの等： アオサギ、ハシボソガラス、ムクドリ、ツバメ、イワツバメの古巣、ツマグロヒョウモン、チョウトンボ、台湾ウチワヤンマ、ショウジョウトンボ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、オオシオカラトンボ、コシアキトンボ、クマゼミ、アブラゼミ、クマバチ、台湾タケクマバチ、セグロアシナガバチ、etc



小学校内のビオトープ



同左



大宮ふれあい公園



同左



城北公園



淀川左岸堤防（菅原城北大橋）

## 夏季メンター研修会計画(案)

■7月22日(月) 8:40~12:00

■ビオトープ・淀川生物観察会

■講師先生 生物多様性センター 池口直樹様

■めあて

本校ビオトープや周辺の淀川の生物に興味を持ち、学習に活用できるようにする。

■服装等

長袖・長ズボン・帽子・軍手・飲み物・リュック・日焼け止めをしっかりと・暑さ対策グッズは各自で

■学校からの準備物

プラスチック飼育ケース・採取網(大小)

■タイムスケジュール

時間	場所	活動内容
8:40	大宮小学校ビオトープ	夏の生物観察 教科書に掲載されている生物、またそれを呼ぶためには 在来種と外来種について 生息している生物の種類や特徴 自主観察タイム
9:30	大宮ふれあい公園	(エリア内の花に集まる虫を観察)
9:45	大宮中学校	(歩きながら、ビオトープ拠点としての可能性を説明)
9:50	城北公園	(本校ビオトープとのつながりを考える)
11:00	淀川河川敷	(菅原城北大橋の下の堤防上(日陰)で、種の供給源である河川・わんどを観察)
11:30	観察終了	
12:00	帰校 終了	

観察コース (★印は説明ポイント)

